

優良建設工事説明書

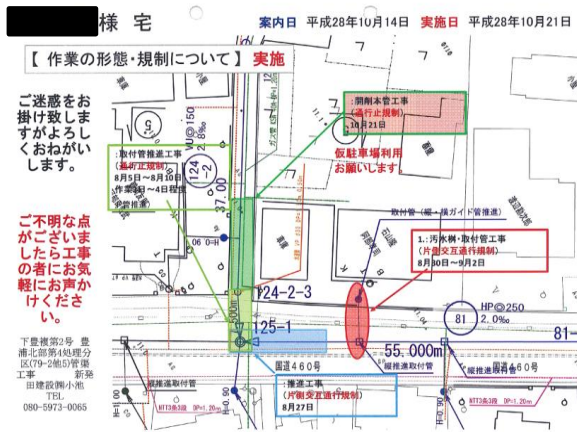
工事番号	下豊複第2号	工事名	豊浦北部第4処理分区(79-2他5)管渠工事
施工場所	乙次	請負金額	78,818,400円
工期	自 平成28年 6月21日 至 平成29年 2月25日		
施工業者	新発田建設(株)	代表者	渡辺明紀
現場代理人	小池寛行	主任(監理)技術者	小池寛行
【工事概要】 施工延長 L=396.2m 推進工φ250 L=100.0m 推進工φ300-150 L=13.9m 開削工φ200 L=26.6m 開削工φ150 L=244.4m 1号マンホール 8基 小口径マンホール 6基 公共ます設置工 20箇所	一次下請内容	工種	管渠工事
		〃	管渠開削工事
		〃	薬液注入工
		〃	インバート工
		〃	交通誘導
	業者数	5社	
	下請率		
成績評定点	87点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
沿線住民に対して通勤通学等の動向調査を行い、工程や交通規制方法の案内文書を一軒一軒配布したことにより、施工時のトラブルが無かった。交通量の多い国道部においては、歩行者および沿線住民用の誘導員を配置し、通行車両との安全が図られていた。また、薬注時に既設埋設管を損傷しないように、試掘時にガイド管を設置し、十分な事故防止が図られていた。

【検査員】
竣工書類は管理項目別にファイルで分類し、一覧表やインデックス等を利用して内容を整理し、非常に見やすく丁寧にまとめられていた。検査時の質疑に対してもスムーズな対応が見られた。県道の占用工事による制限があったが、適切で積極的な工程管理を実施し、現場を工期の2ヶ月半以上早く完了させた点は評価できる。安全管理では、作業打合せ日報や安全日誌、安全訓練教育、ハトロール等十分に実施されていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】



作業形態や交通規制方法について、個別に資料を作成、配布

沿線住民専用の誘導員を配置



試掘時に埋設物に支障が無い薬注位置を決定し、ガイドパイプにて位置を明確にした



既設埋設管や架空線位置を誰でもわかるように視覚的に明示した

優良建設工事説明書

工事番号	特加単第4号	工事名	加治川処理区(3186他6)管渠工事	
施工場所	押廻	請負金額	39,322,800円	
工期	平成28年6月27日～平成29年1月12日			
施工業者	(有)島津管工	代表者	島津 郁晃	
現場代理人	島津 将大	主任(監理)技術者	長 和夫	
【工事概要】 施工延長 L=200m 推進工φ200 L=55.4m、φ300-150 L=8.3m 管路工φ150 L=130.6m 1号マンホール 2基 0号マンホール 1基 小口径マンホール(塩ビ) 4基 小口径マンホール(レジン) 1基 公共ます設置 10箇所 取付管推進工 3箇所	一次下請内容	工種	推進工	
		業者数	1社	
		下請率		
		成績評定点	86点	
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】	①マンホール専用作業用足場を使用するなど安全管理に積極的に取り組み、作業員の安全意識を向上させ、無事故で竣工させた。 ②現場近隣の除草作業や道路設備の清掃活動など積極的に地域貢献に取り組み、公共事業への理解を深める活動について、他工事の模範となるものがあつた		
	【検査員】	工事書類は管理項目別に分類し、インデックスを利用して一覧表や集計表で内容を整理する等、丁寧な書類作りを行い、非常に見やすくまとめられていた。工法の変更については、監督員と綿密な協議を行い、工程に影響は出さず施工したため、早期に工事を完成させていた。地域住民に十分に情報を提供して、トラブルなく工事を完成させた。		

【説明を補足する写真、図面、略図】



①マンホール専用作業足場の使用による安全対策



②地域の除草作業



②道路設備の清掃

優良建設工事説明書

工事番号	雨単第1号	工事名	大手町雨水支線整備その1工事
施工場所	中央町3丁目	請負金額	32,875,200円
工期	平成28年7月13日 ~ 平成28年12月14日		
施工業者	㈱中村組	代表者	中村 俊一
現場代理人	若月 誠	主任(監理)技術者	若月 誠
【工事概要】 施工延長 L=248m 自由勾配側溝 L = 186.4 m 遠心ボックスカルバト L = 49.0 m 集水柵 N = 1 基 既設構造物撤去工 N = 1 式 既設管閉塞工 N = 1 式 既設埋設管切廻し工 N = 1 式	一次下請内容	工種	側溝工・撤去工他
		//	エアーマルタル工
		//	水道・ガス切廻し工
		//	
		//	
		//	
業者数	3社		
下請率			
成績評定点	86点		

<p>表彰対象と評価できる内容(選定理由)</p>	<p>【主任監督員】 工事区間には飲食店や店舗が建ち並び、施工日・施工時間の制限があり、工程条件の厳しい現場であった。飲食店・店舗や地域住民等との綿密な打合せと詳細な周知を行うことにより、トラブルもなく円滑に工事を完了した。また、関連工事の支障とならないよう施工方法や工程の工夫を行っており、施工中の現場内では「より良い施工をする」という意識が感じられた。地域住民や周辺環境への十分な配慮が伺え、工程・品質・出来形・安全管理のすべてにおいて良好であった。</p> <p>【検査員】 竣工書類は管理項目別にファイルに分類し、インデックスを利用して整理され、一覧表等を用意して、内容を細部についても的確に把握できる工夫が見られた。施工区間は店舗等が多数あり、通行止めを伴う工事であったが、地域住民との連絡を密にして、トラブル無く工事が竣工できた。</p>
----------------------------------	---

【説明を補足する写真、図面、略図】



竣工 (1-3路線)



竣工 (2路線)



竣工 (3-1路線)



施工状況 (1-3路線)
店舗の定休日に合わせて施工



駐車場への出入りを
配慮して施工



沈下防止のため
電動ピックでの転圧



現場外での削孔作業



交差点各所に
案内看板を設置



沿線からの要望により
土間コンクリートの打換え

優良建設工事説明書

工事番号	下補第2号	工事名	新発田北部処理分区(409-1他3)管渠工事
施工場所	城北町2丁目	請負金額	98,258,400円
工期	自 平成28年6月13日 至 平成29年2月27日		
施工業者	(株)石井組	代表者	石井和郎
現場代理人	小山健二	主任(監理)技術者	小山健二
【工事概要】 施工延長 L=395m 推進工φ500 L=170.7m 推進工φ300 L=60.9m 開削工φ300 L=152.1m 2号マンホール工(抗菌) N=2基 1号マンホール工(抗菌) N=2基 小口径マンホール工 N=2基 公共ます設置工 N=3基	一次下請内容	工種	推進工(高耐荷力推進)
		"	推進工(低耐荷力推進)
		"	開削工
		"	立坑工
		"	薬液注入工
		"	取付管推進及びます工
		業者数	9社
下請率	9社		
成績評定点	84点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

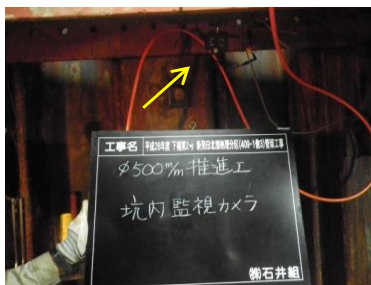
【主任監督員】
 本工事は主要地方道及び幹線市道を交通規制する必要があり、さらに、多工種であることから工程調整が困難であったにも関わらず、余裕をもって工事完了することができた。また、立坑内作業時の安全管理に努め、近隣への影響を最小限に抑えた工法の選定を行うなど、現場内各所で行き届いた管理がなされていた。

【検査員】
 工事書類は管理項目別にファイルに分類し、インデックスを利用して、さらに一覧表や集計表で内容を整理する等、書類の作成に丁寧に取り組んでおり、見やすく理解しやすい書類であった。本工事は県道と街路が交差する工事区間であったが、安全管理、施工管理を適切に取り組み、県道部は舗装本復旧できる期間で完了し、全体でも約2ヶ月早期に竣工できた点は評価できる。

【説明を補足する写真、図面、略図】



立坑工(鋼矢板、ケーシング)、補助地盤改良工、推進工(高耐荷力、低耐荷力)、開削工、取付管推進工
 1工事の中で工種が複数に渡り工程調整が困難であったが、余裕をもって工事完了した。



推進オペレーターからは立坑内の作業状況が把握しにくいことから、監視カメラを設置することで、安全管理に努めた。



開削区間において、県道の路盤が安定処理されており、通常のバックホウ掘削では困難を極めた。
 振動や騒音を測定しながら、近隣へ影響を与えない最適工法を選定し施工した。

優良建設工事説明書

工事番号	下補第4号	工事名	新発田北部処理分区(460他4)管渠工事
施工場所	城北町2丁目	請負金額	69,271,200円
工期	自 平成28年7月4日 至 平成29年2月8日		
施工業者	(株)伊藤組	代表者	伊藤隆雄
現場代理人	小柳聡	主任(監理)技術者	小柳聡
【工事概要】 施工延長 L=388m 推進工φ200 L=206.5m 推進工φ300-φ200 L=2.5m 推進工φ250-φ150 L=2.0m 開削工φ200 L=167.0m 1号マンホール工(組立) N=6基 1号マンホール工(沈設) N=1基 小口径マンホール工 N=2基 公共ます設置工 N=22基	一次下請内容	工種	推進工(低耐荷力推進)
		"	推進工(簡易推進)
		"	開削工
		"	立坑工
		"	薬液注入工
		"	取付管及びます工
		業者数	10社
下請率			
成績評定点	83点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
 工事着手前の現場照査や試掘調査の結果を踏まえ、的確な問題点の提起や変更提案を積極的に行い、高精度・高品質な仕上がりで工事を進めた。また、現場施工条件等を十分に把握したうえで、在来工法にとらわれず、新たな施工方法を考案するなど創意工夫する姿勢は他の模範となるような工事であった。

【検査員】
 竣工書類は管理項目別に分類し、一覧表や色分け、インデックスを利用して、丁寧にわかりやすくまとめられていた。安全管理では、安全作業打合せや安全日誌、安全訓練教育、パトロール等十分に実施されていた。取付管の施工では、積極的に施工方法の提案を行い、内容のある創意工夫を行った点は大いに評価できる。

【説明を補足する写真、図面、略図】



試掘調査の結果、推進マンホール～開削管渠接続部に門型カルバートが埋設されていることが確認できた。長期的な上載荷重による管渠破損や埋戻し不良による沈下等が懸念されたことから、横断面において簡易推進によるさや管方式に変更。



簡易縦推進到達部における小口径マンホール設置においては、従来の開削工法による立坑設置ではなく、簡易縦推進～小口径マンホール設置～下水道管渠接続～中詰り注入を行い、周辺地盤への影響を最小限にとどめる工夫を行った。



当初設計では推進工法で施工した下水道本管に、開削工法で取付管を設置する予定であったが、地盤状況(湧水や土質等)を考慮し、小型鋼製ケーシングによる土留～WJ併用人力切削・吸引～取付管設置を行い、新しい施工方法を考案して実践した。

優良建設工事説明書

工事番号	特加単第6号	工事名	加治川処理区(3177)管渠工事	
施工場所	押廻	請負金額	5,756,400円	
工期	平成28年8月8日～平成28年11月15日			
施工業者	㈱泰豊建設	代表者	近 賢志	
現場代理人	新保嘉康	主任(監理)技術者	新保嘉康	
【工事概要】 施工延長 L=44.0m 管路工φ150 L=43.4m 小口径マンホール 1基 公共ます設置 1箇所 試掘工 2箇所	一次下請内容	工種	舗装切断	
		業者数	1社	
		下請率		
		成績評定点	83点	
		表彰対象と評価できる内容(選定理由)	<p>【主任監督員】 ①日本赤十字より、講師を招き救急法の講習会を開催し、作業員の安全管理への意識を高めるなど安全管理への取り組みが評価できる。 ②破損しやすい管材(リブ管)での施工であったが、保管方法(縦置き保管)や管保護用のカバーの使用など、品質管理の向上について工夫が見られた。</p> <p>【検査員】 工事着手前に社内検討会を実施する等して、組織的な対応に努めていたこと。材料検査は、単に数量確認(規格・寸法:規格・粒度)だけで終わることなく、一緒に(外観・見栄え:外観・含水量)の検証も行いつつ、承認願ひ、試験成績表、出荷証明を一連で整理していたこと。合材の積み込み温度をプラントまで向出して、撮影(管理)していたこと。発生残土を運搬する車両の検証を行っていたこと等、出来形、品質管理等について、一覧表を添付し、判りやすく丁寧に纏め挙げていたことは、評価したい。</p>	

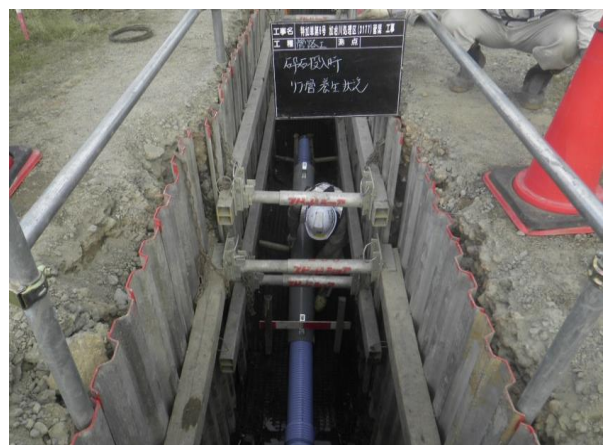
【説明を補足する写真、図面、略図】



①日本赤十字講師による安全講習会



②管材保管方法の工夫(縦置き保管)



②管保護カバーの使用による管材破損防止対策

優良(建設)工事説明書

工事番号	特紫単第1号	工事名	紫雲寺本町処理分区(339他2)管渠工事
施工場所	真野原他	請負金額	23,004,000円
工期	自 平成28年 5月23日 至 平成28年10月14日		
施工業者	株加藤組	代表者	加藤 正人
現場代理人	西澤 治	主任(監理)技術者	西澤 治
【工事概要】 施行延長 L=360m 開削工φ150 L=357m 1号マンホール工 3基 小口径マンホール工 2基 公共ます設置工 11箇所 土留工 L=100m	一次下請内容	工種	管路・マンホール・ます工
		業者数	2社
		下請率	
		成績評定点	83点
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 本工事は交通量の多い県道での工事と沿線には小学校、保育園、病院が立ち並ぶ市道での工事であった。施工業者は、関係機関と綿密な打ち合わせを行ったことと、歩行者誘導についても丁寧に行っており、事故はもとより、苦情等が一切発生することなく工事を完成させ模範的な対外関係を構築した。創意工夫においても、車載用ジャッキを用いて本管高の微調整を行うなど独創的であり、竣工図書についても見やすくわかりやすく整理されており、模範となるような工事内容であった。		
	【検査員】 竣工書類は管理項目別に別冊とし、一覧表とインデックスを上手く利用して見やすく、内容も丁寧にまとめられていた。出来形管理・品質管理ともに適切な施工管理が実施され、その結果が良好な管理値として表れていた。また優れた工程管理を行い、当初計画工程通り現場完了していた。		
【説明を補足する写真、図面、略図】			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>			
①工事現場沿線に小学校、保育園、病院等があり、通行者への丁寧な誘導、道路清掃・歩道部の除草を行い良好な対外関係であった。			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
②車載用ジャッキを使用しマンホール部での本管高さ調整を行うなど、独創的な手法をとり、良質な工事完成に努めた。			

優良(建設)工事説明書

工事番号	特紫複第3号	工事名	紫雲寺本町処理分区(35他4)管渠工事
施工場所	真野原外	請負金額	38,221,200円
工期	自 平成28年 6月13日 至 平成28年12月28日		
施工業者	(株)加藤組	代表者	加藤 正人
現場代理人	加藤 力	主任(監理)技術者	加藤 力
【工事概要】 施行延長 L=385m 開削工φ350 L=310.0m 開削工φ150 L=69.0m 1号マンホール工 2基 1号マンホール工(レジン) 4基 小口径マンホール工 2基 公共ます設置工 4箇所	一次下請内容	工種	
		"	
		"	
		"	
		"	
		業者数	
		下請率	
成績評定点	82点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)	<p>【主任監督員】 本工事は県道が主となる開削工事であり、交通量が多いことはもとより工事期間も限られている。その様な状況で土留め工の部材を軽量鋼矢板から建込簡易土留めに承認変更したことにより工事期間の短縮を図り期間まで工事を完了した。 通行者に対し蛍光式の工事標識看板を採用することにより明確な安全対策を図ったことや、交通標識の清掃、バス停等周辺の草刈を積極的に行うなど第三者に対する安全確保、地域貢献に資しているとともに竣工図書も見やすく模範的な工事内容であった。</p> <p>【検査員】 竣工書類は管理項目別に別冊とし、一覧表とインデックスを上手く利用して見やすく、内容も丁寧にとまめられていた。施工が県道の占用工事であり、工程に制限を設けたが、優れた工程管理を行い、計画工程より早期に現場完了していた。</p>
--------------------	---

【説明を補足する写真、図面、略図】



①県道部の工事であり工事期間が定められている中、土留め工の部材を軽量鋼矢板から建込簡易土留めに承認変更したことにより工事期間の短縮を図り期間まで工事を完了した。



②バス停や消火栓等周辺の草刈を積極的に行うなど利用者に対する利便性と安全確保、地域貢献に資している。

優良建設工事説明書

工事番号	配水第2号	工事名	内竹配水場第1配水池耐震化工事(第1期工事)	
施工場所	新発田市下内竹地内	請負金額	140,659,200円	
工期	自 平成28年7月4日 至 平成29年3月10日			
施工業者	新発田建設(株)	代表者	渡辺 明紀	
現場代理人	鹿間 博行	主任(監理)技術者	鹿間 博行	
【工事概要】 耐震補強工事 一式 改修工事 一式 壁モルタル撤去及び塗布追加 一式 伸縮継手増加 一式 外部クラック補修増加 一式	一次下請内容	工種	交通誘導	
		〃	仮設・コンクリート工事	
		〃	揚重工事	
		〃	解体撤去工事	
		〃	電気工事	
		〃	墨出し工事	
		〃	鉄筋工事	
		〃	型枠工事	
		〃	コンクリート圧送工事	
		〃	配管工事	
		〃	防水・アンカ-工事	
		〃	せん断補強鉄筋工事	
		〃	左官工事	
		〃	仮設水道工事	
業者数			14社	
下請率				
成績評定点			82点	

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
 資材の搬入・搬出路に軽油の地下タンクがある。大型車両の往来で、タンクに損傷を与える可能性があったため、自主的に養生を行い施工を行った。また、頂版の解体工において、大型重機を使用せず、カッター切断方法に変更し、既存躯体の影響を最小限に抑え、騒音、粉塵の軽減に努めた。

【検査員】
 工事場所に隣接して、水道局庁舎や保育園があることから、頂版の解体では、大型重機を使用せず、カッター切断方法に変更し、騒音・振動に配慮しながら工事を実施した。
 また、別発注工事も隣接して行われていたが、合同会議を実施し、事故が生じないように安全対策に十分気を付けて工事を実施していた。



・地下タンク養生前



・カッター切断状況
 ロードカッターによるコンクリート切断



・地下タンク養生状況
 (サンドクッション+敷き鉄板)



・解体材搬出状況

優良(建設)工事説明書

工事番号	都駅補第3号	工事名	新発田駅東口エレベータ設置(土木)工事
施工場所	豊町2丁目	請負金額	44,398,800円
工期	自 平成27年10月26日 至 平成28年 5月31日		
施工業者	㈱石井組	代表者	石井 和郎
現場代理人	山本 勝行	主任(監理)技術者	山本 勝行
【工事概要】 高圧噴射攪拌工 N=13本 カルバート工 N=1式 既製コンクリート杭φ400 N=4本 構造物取壊工 1式 鋼矢板圧入(Ⅳ型) N=76枚	一次下請内容	工種	固結工
		"	鋼管杭工
		"	鋼矢板圧入工
		"	通路ボックス工
		"	仮設工
		業者数	5社
		下請率	—
成績評定点	82点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
 □コンクリート品質管理において、厳冬期におけるコンクリート打設であったことから、養生温度管理を確実に行うため、ハンディーロガーを用いて、外気温・コンクリート内部温度・養生温度測定を行っていた。その結果、有害なクラック等の発生もなく強度も満足でき、高品質なコンクリートに仕上がった。
 □当該現場は地下水位が高く、エレベータ躯体のコンクリート打継ぎ目及び、Pコン部からの漏水が懸念されたため、各打継ぎ部には止水板を設置し、セパレーターには止水セパレーターを使用し漏水防止に努めていた。その結果、懸念された漏水も無く仕上がった。

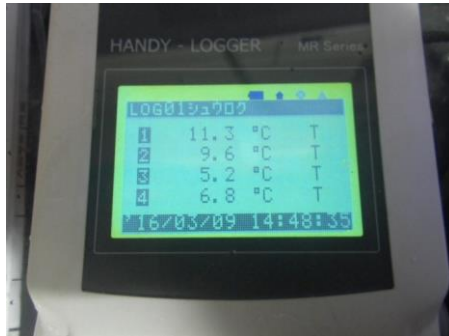
【検査員】
 工事書類は管理項目別にファイルに分類し、インデックスを利用して、さらに一覧表や集計表で内容を整理する等、大変見やすい書類のまとめ方になっており、検査時に求めた書類もスムーズに提示できていた。施工計画書、施工体制台帳は工期変更時、工法変更時を含め、適時に確実に変更および追加資料の提出を行っており、かつ安全管理・工程管理についても良好に行われていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】

ハンディーロガーを用いた養生温度管理状況



【温度センサー挿入状況】



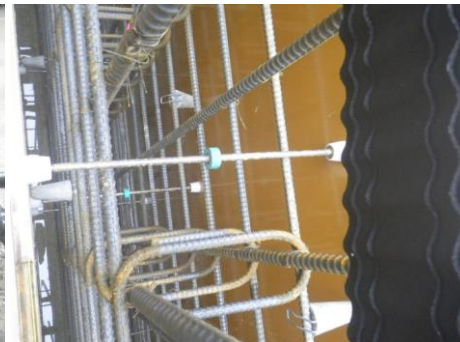
【各種温度モニター状況】



【データロガー】



【止水板設置状況】



【止水セパレーター設置状況】



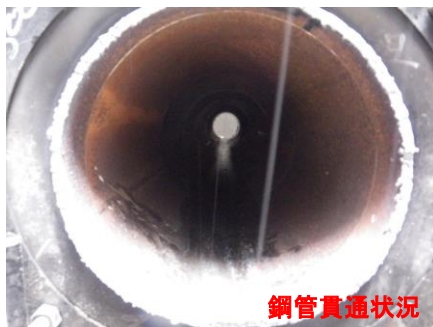
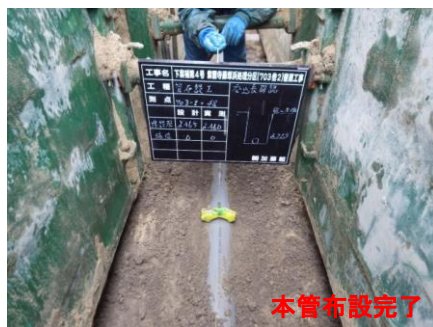
【止水版】

優良(建設)工事説明書

工事番号	下紫補 第4号	工事名	紫雲寺藤塚浜処理分区(703他2)管渠工事
施工場所	藤塚浜	請負金額	38, 113, 200円
工期	自 平成28年10月18日 至 平成29年 3月10日		
施工業者	(株)加藤組	代表者	加藤 正人
現場代理人	内山 猛	主任(監理)技術者	内山 猛
【工事概要】 施工延長 L=273m 開削工φ150~250 L=261.2m 簡易推進工φ300~150 L=4.2m 1号マンホール工 8基 小口径マンホール工 3基 公共ます設置工 1箇所	一次下請内容	工種	家屋調査
		工種	舗装切断
		工種	簡易推進工
		工種	インバート
		工種	管内TV調査
		工種	交通誘導業務
		業者数	6社
成績評定点	81点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)	<p>【主任監督員】 ①試掘等現地照査結果をふまえ、いち早く法線変更提案。また、施工条件の変更にあっても、迅速的確な縦断変更提案を行うなど、段取り良く現場作業に着手。安全短期に現場作業を完了。②隣接工事との調整を密に、交通規制による事故防止、通学路の雪道確保、埋設管の損傷防止等、安全衛生に対する気配り配慮。以上、ほか工事の模範としたい。</p> <p>【検査員】 竣工書類は管理項目別に別冊とし、一覧表とインデックスを上手く利用して見やすく、内容も丁寧にまとめられている。監督員と打合せを十分行い、優れた施工管理・安全管理の下、工事が実施された。</p>
--------------------	--

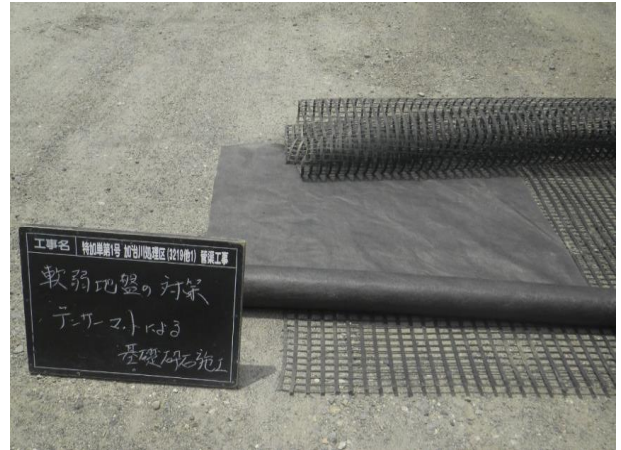
【説明を補足する写真、図面、略図】



優良建設工事説明書

工事番号	特加単第1号	工事名	加治川処理区(3219他1)管渠工事	
施工場所	押廻	請負金額	6,825,600円	
工期	平成28年4月28日～平成28年8月5日			
施工業者	(株)泰豊建設	代表者	近 賢志	
現場代理人	新保嘉康	主任(監理)技術者	新保嘉康	
【工事概要】 施工延長 L=58.0m 管路工φ150 L=57.1m 小口径マンホール 2基 公共ます設置 5箇所 水道管移設工 1式	一次下請内容	工種	舗装切断	
		業者数	1社	
		下請率		
		成績評定点	81点	
		表彰対象と評価できる内容(選定理由)	<p>【主任監督員】</p> <p>①施工箇所が『軟弱地盤であったため、開削工において、テンスーマット工法を採用し、管沈下防止対策を講じるなど、品質管理の向上に積極的に取り組んでいた。</p> <p>②作業箇所に単管防護柵を設置するなど、積極的に安全対策を講じ、無事故で工事を竣工させた。</p> <p>【検査員】</p> <p>本管掘削法線内にある既設水道管の措置について、複数案を設定し、写真、作図、コメントを交えて、判り易い提案書を作成するとともに、経済性も調査し協議していたこと。其々の工種に、より厳しい現場目標値を設定するとともに、図も交えた判り易い日常管理表を作成しており、「可視化」に努める姿勢が伺えたこと等を、評価したい。また、資材搬入後の保管、管理方法を施工計画に謳い、現場でも実行していたことは新鮮であった。</p>	

【説明を補足する写真、図面、略図】



①テンスーマット工法による管沈下防止対策

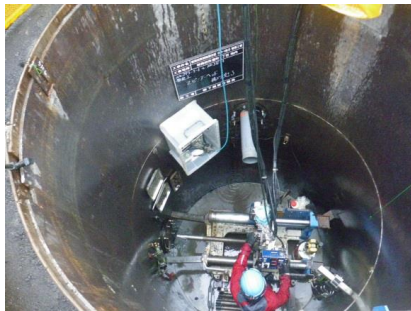


②転落防止柵の設置による事故防止対策

優良建設工事説明書

工事番号	下单第4号	工事名	新発田東部処理分区(287-1他2)管渠工事	
施工場所	豊町3丁目	請負金額	25,887,600円	
工期	自 平成28年5月24日 至 平成28年11月19日			
施工業者	㈱下越総合開発	代表者	伊保橋 誠	
現場代理人	小池時雄	主任(監理)技術者	小池時雄	
【工事概要】 施工延長 L=167m 推進工φ200 L=8.4m 推進工φ150 L=11.2m 開削工φ150 L=142.1m 2号マンホール工 N=1基 1号マンホール工 N=3基 小口径マンホール工 N=1基 公共ます設置工 N=2基	一次下請内容	工種	推進工	
		"	開削工	
		"	立坑工	
		"	薬液注入工	
		"	取付管及びます工	
		業者数	10社	
		下請率		
成績評定点	81点			
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 本工事は新築集合住宅の建築に合わせて下水道管渠を新設する工事であり、完成引き渡し及び供用開始という時間的な制約がある中で、工程調整を確実にし、余裕をもって竣工することができた。また、ボックスカルバート直下を推進する際には、試掘調査による目視確認ができない中で、慎重かつ丁寧な施工により、高精度で到達することができたことは評価できる。			
	【検査員】 工事書類は管理項目別にファイルに分類し、インデックスを利用して一覧表や集計表で内容を整理する等、努力して書類作りを行っていた。早期に工程計画を行い工事着手して、当初計画通りに工程管理を行い、無事に工事を進行・完成させた。交通量の少ない現場ではあったが、結果、2ヶ月半も工期前に竣工できたことは大いに評価できる。			

【説明を補足する写真、図面、略図】



推進管が到達する既設マンホール際にはボックスカルバートが埋設されており、基礎形状や残置物の有無等を試掘調査で目視確認できなかった。推進時には支障物との接触が無いが慎重に施工し、結果、高い推進精度を確保できた。



工事箇所沿線の集合住宅の引き渡し、供用開始時期の制約がある中で余裕をもって工事完了することができた。



工事箇所は都市計画道路に面した閑静な住宅街であり、通学路でもあることから、歩行者には細心の注意を払い、安全確保に努めた。

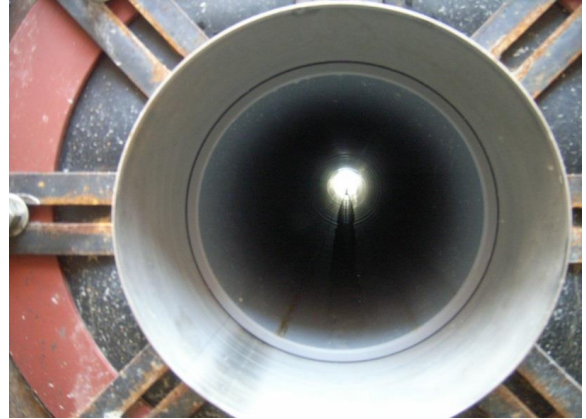
優良建設工事説明書

工事番号	下複第10号	工事名	新発田中央処理分区(3200他4)管渠工事
施工場所	富塚町2丁目地内	請負金額	56,062,800円
工期	自 平成28年7月26日 至 平成29年3月10日		
施工業者	(株)新潟グリーンテック	代表者	石井 政一郎
現場代理人	相馬 正幸	主任(監理)技術者	相馬 正幸
【工事概要】 施工延長 L=298m 推進工 φ200 L=129.1m 開削工 φ200 L= 79.7m φ150 L= 78.5m 1号マンホール工 N=6基 小口径マンホール工 N=3基 公共ます設置工 N=16箇所	一次下請内容	工種	開削工
		"	推進工
		"	舗装切断工
		業者数	3社
		下請率	—
		成績評定点	81点
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 交通量の多い幹線道路を規制して工事であったことや、関連工事との工程調整を主体的に行うことにより、トラブルなく工事を終えることができた。また、品質、出来形、安全管理において秀でていたことは他の模範とするところである。		
	【検査員】 竣工書類は管理項目別に分類し、一覧表やインデックスを利用して、丁寧に作成されていた。工程管理では、受注後、早急に現地の測量、照査に着手し、工法の変更等の提案や協議を速やかに進めて、適正な工程の組み直しや変更を行い、約一カ月、早期に工事完了したことは評価できる。		

【説明を補足する写真、図面、略図】



推進管据付状況



推進工完了



交通規制状況



ごみ収集(地域貢献)

優良建設工事説明書

工事番号	地商受第4号	工事名	新発田市食品工業団地造成4期工事	
施工場所	岡田 地内	請負金額	117,504,000円	
工期	自 平成28年3月30日 至 29年1月31日			
施工業者	㈱石井組	代表者	石井 和郎	
現場代理人	鈴木 悟	主任(監理)技術者	鈴木 悟	
【工事概要】 1期工区(2号道路) L=162m 2期工区(造成工) V=2400m ³ 3期工区(1号道路) L=61m・(4号道路)L=69.6m 4期工区(造成工)V=4520m ³ ・(4号道路)L=232.5m (敷鉄板進入路・敷設撤去) 仮設工 残土搬出処理工 一式	一次下請内容	工種	路床工	
		"	排水工	
		"	交通誘導	
		業者数	3社	
		下請率		
		成績評定点	81点	
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 工期及び環境条件が厳しい工事ではあったが、周辺工事との施工調整により、現場状況を整理分析し状況把握を確実にを行い、工期内施工を目指し工程管理を行う姿勢が見受けられた。また、創意工夫では防音対策や地域用水の確保など地域住民への配慮も行われ事故もなく工事が完了した。			
	【検査員】 工事書類は管理項目別にファイルに分類し、インデックスを利用して、さらに一覧表や集計表で内容を整理する等、書類の作成に丁寧に取り組んでおり、見やすく理解しやすい書類であった。本工事は限られた施工地内で、複数の施工業者が交錯する中、工程調整を図り、地元の要望も取り入れ、適切な安全管理、工程管路が実施された。			

【説明を補足する写真、図面、略図】



ポンプを使用せず仮水路設置により騒音の防止を行った。



残土搬出の際、検収を行い数量把握に努めた。



池に濁水を流さないように仮水路の下流側に土嚢袋を積み表面排水だけ流した。



優良建設工事説明書

工事番号	雨補第1号	工事名	新井田川1号雨水幹線整備工事	
施工場所	中央町5丁目	請負金額	19,947,600円	
工期	自 平成27年9月18日 至 平成28年4月25日			
施工業者	㈱中村組	代表者	中村 俊一	
現場代理人	若月 誠	主任(監理)技術者	若月 誠	
【工事概要】 施工延長L=42.1m 現場打ちコンクリート水路工L=42.1m 軽量鋼矢板L=4.5m N=273枚 フェンス撤去・復旧工N=1箇所	一次下請内容	工種	矢板圧入工	
		〃	土工・現場打ち水路工	
		〃	舗装切断工	
		業者数	3社	
		下請率		
		成績評定点	81点	
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 作業ヤードである市道幅員が狭く、制限された作業環境の中、現場にあった施工方法を取り入れながら、事故や苦情もなく完了した。			
	【検査員】 施工体制では、2次下請契約の内容まで、十分に把握した施工管理に努めていたこと。追加工種であるフェンス設置工について、施工方法等、内容の濃い変更施工計画書を事前提出していたこと。事前に水路法線の確認、再確認を充分に行って、工事に着手していたこと。また、出来ばえでは、油圧圧入機の掴み代の確保が厳しい箇所も、安易に法線の通りを曲げて不自然さを造ることをせず、道路法線に準じた自然な仕上げに努めていたこと等も、評価したい。			

【説明を補足する写真、図面、略図】



着手前



竣工



移動式クレーンが使用不可能(アウトリガー設置不可)なことから、クレーン機能付き油圧ショベルにて鋼矢板を矢板圧入機械に設置し鋼矢板打設を行った。

優良(建設)工事説明書

工事番号	都街五第1号	工事名	五十公野公園荒町線橋梁(上部工)工事
施工場所	豊町3丁目・五十公野	請負金額	115,344,000円
工期	自 平成28年 7月15日 至 平成29年 3月10日		
施工業者	(株)伊藤組	代表者	伊藤 隆雄
現場代理人	加藤 武史(変更後)	主任(監理)技術者	加藤 武史(変更後)
【工事概要】 上部工 N=1式 プレテンション方式単純PCT桁:16桁 踏掛版 N=1式 照明工 N=2基 高欄工 L=58m 護岸工 L=38m	一次下請内容	工種	護岸工
		"	上部工
		"	鉄筋工
		"	防水工
		"	型枠工
		"	仮設工
		業者数	10社
下請率	-		
成績評定点	81点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
 □上部工の作業用足場を通常の吊足場からステージ足場に替え工期短縮と安全性向上を図った。工期短縮については、主桁架設前にステージ足場の事前設置が可能であること、及び足場解体時は本体工事と並行で撤去可能であるため本体工事の進捗に影響が及ばないことから工期短縮が図られた。安全性については、吊足場の場合に強風による揺れや、作業員の足の踏み外しの危険があるが、ステージ足場は全面に足場板を敷設することから転落等の心配がなく安全性向上が図られた。
 □厳冬期の施工であったため雪寒仮囲いを施し、降雪や風雪時でも施工可能とし、工期短縮とコンクリート品質向上、及び作業環境の向上を図った。

【検査員】
 同区間で発注されていた道路工事や舗装工事と連携をとりつつ地元対応を行って良好な工程管理を実施し、また、橋桁の運搬計画など、現場に即した施工管理を行い、無事に工事を完了させた。安全ミーティングや安全教育などの安全管理についても良好に行われていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】

鋼製板によるステージ足場設置状況



【鋼製足場敷設状況】 全面敷設により安全性と作業効率が向上



【下部状況】

屋根付仮囲設置状況



【仮囲全景】 悪天候でもコンクリート打設が可能



【仮囲内部】 作業員の作業環境にも貢献

優良(建設)工事説明書

工事番号	地雨線第2号	工事名	金塚地区雨水排水整備その2工事
施工場所	下小中山	請負金額	7,657,200円
工期	自 平成28年11月10日 至 平成29年 3月10日		
施工業者	(株)泰豊建設	代表者	近 賢志
現場代理人	新保 嘉康	主任(監理)技術者	新保 嘉康
【工事概要】 施工延長 L=210.8m ・BFB 500型 L=210m ・集水栞 700*700*1000 1基 700*700*1200 1基 ・敷砂工 1式	一次下請内容	工種	立坑工・人工工・取付管工
		"	推進工
		"	仮設工(水替)
		"	舗装工
		業者数	5社
		下請率	
		成績評定点	81点

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】 隣接する通路が無いという現場条件の中で、仮設通路の構築にあたり田面ごとに軟弱具合に差がある状況から社内検討会を実施し、仮設通路構築～撤去までの工程を関係者一人一人と綿密な協議をし工事全体の円滑な進捗に努めた。基本的な部分ではあるが会社全体として取り組んでいた姿勢は施工管理及び工程管理において非常に優秀であった。

【検査員】 施工管理計画書は良く纏められていた。特に、品質管理計画は「種別」「提出時期」「項目」「管理方法」を表にしておき、使用材料の納入、保管・管理方法も含め、独創性が見受けられたこと。現地調査を踏まえ、問題点の報告をし、手間を惜しむことなく、渠底高計画変更(案)2案を自主的に作成し、協議(判断)を求めていること。計画工程表の進捗度曲線は10日間単位で作成され、「労務配置計画」「使用機械計画」を切り分けており、実施管理もしっかり行っていたこと等。また、出来ばえでは、幾つかの排水管の取り込みや、水路に近接した田面高との取り合い等を、良く考慮した水路法線や水路高さを提案しており、地形になじみ良く仕上げていたこと等も、評価したい。

【説明を補足する写真、図面、略図】



・現場条件を確認し、社内検討会の実施



・地元関係者との現場での立会い協議



・乗入れ区間における沈下防止の創意工夫

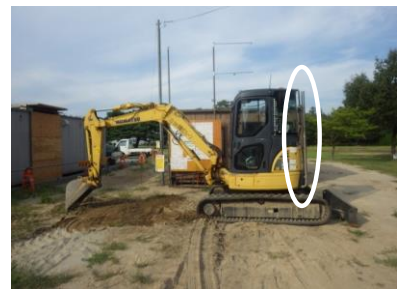


・施工後の品質確保への創意工夫

優良(建設)工事説明書

工事番号	特紫単第2号	工事名	紫雲寺本町処理分区(372他6)管渠工事
施工場所	米子他	請負金額	15,022,800円
工期	自 平成28年 6月 6日 至 平成28年10月28日		
施工業者	(株)加藤組	代表者	加藤 正人
現場代理人	内山 猛	主任(監理)技術者	内山 猛
【工事概要】 施行延長 L=265m 開削工φ150 L=261m 1号マンホール工 3基 小口径マンホール工 4基 公共ます設置工 12箇所	一次下請内容	工種	
		"	
		"	
		"	
		"	
		業者数	
		下請率	
成績評定点		80点	
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 本工事は生活道路で道路幅員が狭隘な路線の開削工事が主となっていた。その様な状況において施工業者は、樹木に養生シートを設置することや、バックホウの排気口に改造等を施し本工事における樹木への影響を最小限にとどめた。 また、砂利道において、全幅に渡り敷き砂利を行い道路としての利便性を高めるとともに、地域住民と良好な関係を構築し工事を完了させた。以上のことから、模範的な対外関係を行った工事であり、工事内容も良質であった。		

【説明を補足する写真、図面、略図】



①本工事は生活道路で道路幅員が狭隘な路線の開削工事が主であり、樹木に養生シートを設置することや、バックホウの排気口に改造等を施し本工事における樹木への影



②砂利道において、全幅に渡り敷き砂利を行い道路としての利便性を高めるとともに、地域住民と良好な関係を構築し工事を完了させた。

優良建設工事説明書

工事番号	下单第5号	工事名	新発田北部処理分区(1038-1他2)管渠工事			
施工場所	舟入町1丁目他	請負金額	35,056,800円			
工期	自 平成28年6月6日 至 平成28年12月22日					
施工業者	(有)今田工業所	代表者	今田 尚宏			
現場代理人	田村 直人	主任(監理)技術者	田村 直人			
【工事概要】 施工延長270m 開削工φ150 L=90m 開削工φ200 L=174m 1号マンホール 5基 小口径マンホール 4基 公共ます 9箇所	一次下請内容	工種	管渠工			
		"	舗装切断工			
		業者数	2社			
		下請率				
		成績評定点	80点			
		表彰対象と評価できる内容(選定理由)		【主任監督員】	当工事は交通量の多い施工区間であったが、交通規制方法や作業手順の確認を確実に行うことにより、トラブルなく工事を終えることができた。また、工事箇所沿線の住民への工事案内をこまめに行うことにより良好な関係を築けたことは他の模範とするところである。	
				【検査員】	安全対策が適切に計画、実施されているところは特筆すべき点であった。地域住民に対する配慮を十分に行いながら、工事期間を約一カ月早期に竣工したことは評価できる。	

【説明を補足する写真、図面、略図】



管渠布設完了



1号人孔据付状況



交通規制状況




道路清掃(地域貢献)

優良(建設)工事説明書


工事番号	下单 第1号	工事名	新発田東部処理分区(756他15)管渠工事
施工場所	五十公野	請負金額	94, 132, 800円
工期	自 平成28年 6月 7日 至 平成29年 2月11日		
施工業者	株馬場工務店	代表者	馬場 亨
現場代理人	波多野 猛	主任(監理)技術者	波多野 猛
【工事概要】 施工延長 L=764m 開削工φ150~200 L=715.1m 簡易推進工150 L=14.8m 1号マンホール工 8基 小口径マンホール工 27基 公共ます設置工 53箇所	一次下請内容	工種	管渠工
		工種	舗装切断工
		工種	管内TV調査工
		工種	交通誘導
		工種	左官工
		工種	推進工
		工種	さく井工
		業者数	8社
成績評定点	80点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 ①本工事着手前に、試掘ほか各種照査や現場条件を精査し、流下方向の変更、マンホール配置の変更、及び浅埋提案を行うなどして、段取り良く現場作業に着手。また、施工条件の変更にあっても、的確な変更提案を行い、降雪前に現場作業を完了。②複数ある隣接工事との連絡調整を密に、工事予定時期の周知、交通規制による事故防止ほか、地域全体への配慮は、丁寧に纏められた竣工図書からも窺えた。以上、ほか工事の模範としたい。
	【検査員】 竣工書類は管理項目別に別冊で分類し、一覧表やインデックスを利用して、丁寧にまとめられていた。安全管理では、安全作業打合せや安全日誌、安全訓練教育、パトロール等十分に実施されていた。工法の変更等があったが、当初の予定とおりの一カ月以上早期に工事完了した点は評価できる。

【説明を補足する写真、図面、略図】




着手前



竣工




歩行者用通路設置状況



本管布設状況



埋戻状況



路面清掃状況



759路線橋梁横断面図 S=1:20



鋼管貫通確認